

目標達成計画

作成日: 平成 25年 4月 2日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	○チームでつくる介護計画とモニタリング その人らしく暮らし続けるための個別計画に利用者が主体的に関わり、介護計画が作成されることに期待したい。	サービス担当者会議で、利用者や家族の要望、意向等を聞き、本人がより良く暮らせるように話し合い、介護計画に反映させチームで支援に努める。	モニタリングを3ヶ月毎に行い、目標の見直しや心身の状態変化等、状況に応じて担当者会議を開催し、利用者が主体的に関われるように環境作りをし、本人の意向が反映できる介護計画を作成する。	12ヶ月
2	35	○災害対策 事業所は、高齢者複合施設の4階にある為、施設全体の合同訓練のみではなく、事業所内の避難経路図の掲示や事業所独自の訓練を計画し実施が望まれる。	年2回の合同訓練以外に、グループホーム独自の避難訓練の計画と実施を行い、職員全員が利用者を安全に避難誘導できる。	グループホーム独自の避難訓練を年2回以上実施する。 ①職員全員が、消火器、消火用散水栓の使い方を習得する。 ②職員全員が、避難経路を把握し安全に避難誘導できるようにマニュアルの整備をする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。